

# 国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

学内選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
経済学研究科	経済学専攻	小論文	不可

(内部推薦)

下記の文章を読んで、問いに答えなさい。

RCEP（地域包括的経済連携協定）が2022年1月に発効してから約1年半が経過した。RCEPはASEAN10カ国に日中韓3カ国と豪州、NZを加えた15カ国が加盟している。RCEPが発効する前までは、日中韓の3カ国の間にはFTAが存在しなかったため、3カ国間の貿易総額の約半分が課税対象となっていた。また、2015年末の中韓FTAの発効により、日本の中韓への輸出関税額はより大きいものであった。RCEP発効後、日本はRCEPにおいて、工業製品では化学製品、繊維製品、皮革製品、非鉄金属、農林水産品では冷凍野菜や調製品などで関税の削減を行っている。中国でもRCEP協定の利用が拡大し、RCEP協定国との貿易額は3割に達している。日本または中国の具体例を挙げて、この1年半、RCEPはどのように利用され、どのように経済活動に関わってきたのか、について論じなさい。